

●徐々に色づく公園の木々。紅葉を楽しむ。

10月は長雨と台風で思うように秋を楽しめず、なかなか行楽とはいかなかったのではないのでしょうか。紅葉のシーズンになり、公園の木々も色づいています。遠くに行楽地もいいですが、近くで紅葉を楽しみましょう。(掲載している写真は、最近撮影のものと去年のものがあり、実際の紅葉具合とは異なる場合がありますのでご了承ください。)

● 紅葉といえば、やはりモミジです

モミジは園内にたくさんありますが、数が多いのは目洗弁天池周辺①です。②の周辺、雪華園や富士見塚の西側にも点在します。中でも目立つのは許我岬の1本ですね。

イロハモミジ
(許我岬)

虚空蔵様の前には大きなイタヤカエデがあります。これは紅ではなく黄色に「黄葉」する種類です。カエデもモミジも同じムクロジ科カエデ属で分類上は同じですが、特徴によって呼び方を変えています。アジアを中心に約128種もあるそうですよ。



イタヤカエデ

● えっ？カエデ、モミジじゃないの・・・？

⑦の駐車場に数本あるモミジバフウは、写真の通りカエデによく似た葉をしています。紅葉葉楓と書き、「楓」の字がつきますが、これはフウ属の一種です。カエデの仲間にはプロペラ状の「翼果」を付しますが、フウ属は、トゲのある球体の集合果を付けるのが大きな違いです。

モミジバフウ
(紅葉葉楓)

● 雑木林のグラデーション

樹木ごとに紅葉を見るのも良いですが、少し視点を広げて見てみましょう。



⑥公方様の森南側

黄色からこげ茶色まで、いろんな種類の木々が、それぞれに違った紅葉でグラデーションを見せてくれます。武蔵野の雑木林、古き良き里山の姿です。

③公方様の森
北側

イチョウ



オオバン

今の時期に水辺でよく見かけます。泳ぐと頭がクイクイと前後するのがチャームポイントです。



⑧民家園周辺

黄葉の代表、おなじみのイチョウは南エリアの茶畑からこぶし野へ向かう⑥の辺りに。その近くの河童沼周辺にイロハモミジがありますが、小さな橋の手前⑥にあるナンキンハゼにも注目。写真はまだ紅葉し始めですが、赤くなっています。



ナンキンハゼ

●あなたのお気に入りの眺めは？

見方によって、見どころ、楽しみは無限です。南エリアは展望デッキや日和山、つつじ山などの高台も多く、時期や時間帯によっても見える景色は様々です。お気に入りの眺めを探してみてください。

●松ぼっくりはどこ？
マップの◎の場所で拾えますよ。

中山台の紅葉
(ケヤキなど)

● 紅葉は他にもたくさん

モミジに負けじと真っ赤に染まるドウダンツツジ。管理棟前の石垣の上や駐車場④を囲んでいます。



ドウダンツツジ

●少しずつ寒さも増してきて、晩秋を迎えます。てくてく情報、次号もお楽しみに！